

帯電防止ガウン販売

栃木の
中小7社と
国産品を安定供給
サンプル



【宇都宮】サンプル1502は、栃木県スチック（栃木県那須塩原市、大江正孝社長、0287・39・）内の中小企業7社と協力し、帯電防止機能を備えた医療用ガウンを

製品化する。7月末までに市場投入し、最

大で月3万枚生産できる体制を整える。地元自治体や医療・福祉関係者向けに直販し、県外地域などは商社経由での販売を目指す。

医療用ガウンは「サンプルガウン」の商標で発売する。価格は非公表だが「海外製市販品の約2倍を想定する」（大江社長）という。素材はポリエチレン（PE）製で厚さは0・05ミリ。電子基板などの包装に使用する、破れにくく帯電防止効果の高いPEフィルムを採用。静電気による着脱時の不快感やほこりなどの付着を防ぐ。

サンプルプラスチックが製品の企画・設計とPEフィルムを製造し、軟質樹脂加工のシンデロン（栃木県小山市）が打ち抜き加工を手がける。オフィス日光（宇都宮市）など6社が後工程のシール加工を行う。

「専門メーカーでなくとも加工できる」（大江社長）という。サンプルプラスチック所有のシール加工機を貸し出して加工を委託している。

今後は販路開拓を進めるほか追加の設備投資を検討し、PEフィルムの供給力を高める。大江社長は「協力企業を広げ、製品の安定供給と地域経済の回復に少しでも貢献したい」としている。